



2006年度第1四半期 財務・業績の概況 説明資料

2006年 8月

 **三菱重工業株式会社**

<目次>

I. 2006年度第1四半期業績

・第1四半期業績サマリー(1)	4
・第1四半期業績サマリー(2)	5
・税引前利益増減要因	6
・決算実績 セグメント別	7
〈船舶・海洋〉	8
〈原動機〉	9
〈機械・鉄構〉	10
〈航空・宇宙〉	11
〈中量産品〉	12
〈その他〉	13
・貸借対照表	14

<補足>

〔単独〕 2006年度第1四半期業績サマリー	15
------------------------	----

II. 2006年度業績見通し

・業績見通しサマリー	17
------------	----

<補足>

〔単独〕 2006年度業績見通しサマリー	18
----------------------	----

I . 2006年度第1四半期業績サマリー

第1四半期 業績サマリー(1)

(億
円)

	'05-1Q	'06-1Q	増減
受注高	5,306	5,351	+45
売上高	5,360	5,855	+494
営業利益	43	172	+129
経常利益	57	133	+75
特別利益	—	18	+18
税引前 当期純利益	57	152	+94
当期純利益	43	92	+48

第1四半期 業績サマリー(2)

受注高 ⇒ 対前年同期とほぼ横ばい (5,306億円 → 5,351億円)

- ・受注状況は、セグメント別には増減はあるものの、内外ともに総じて設備投資意欲は活発であり、前年度に引き続き堅調に推移している。

売上高 ⇒ 対前年同期 +494億円増加 (5,360億円 → 5,855億円)

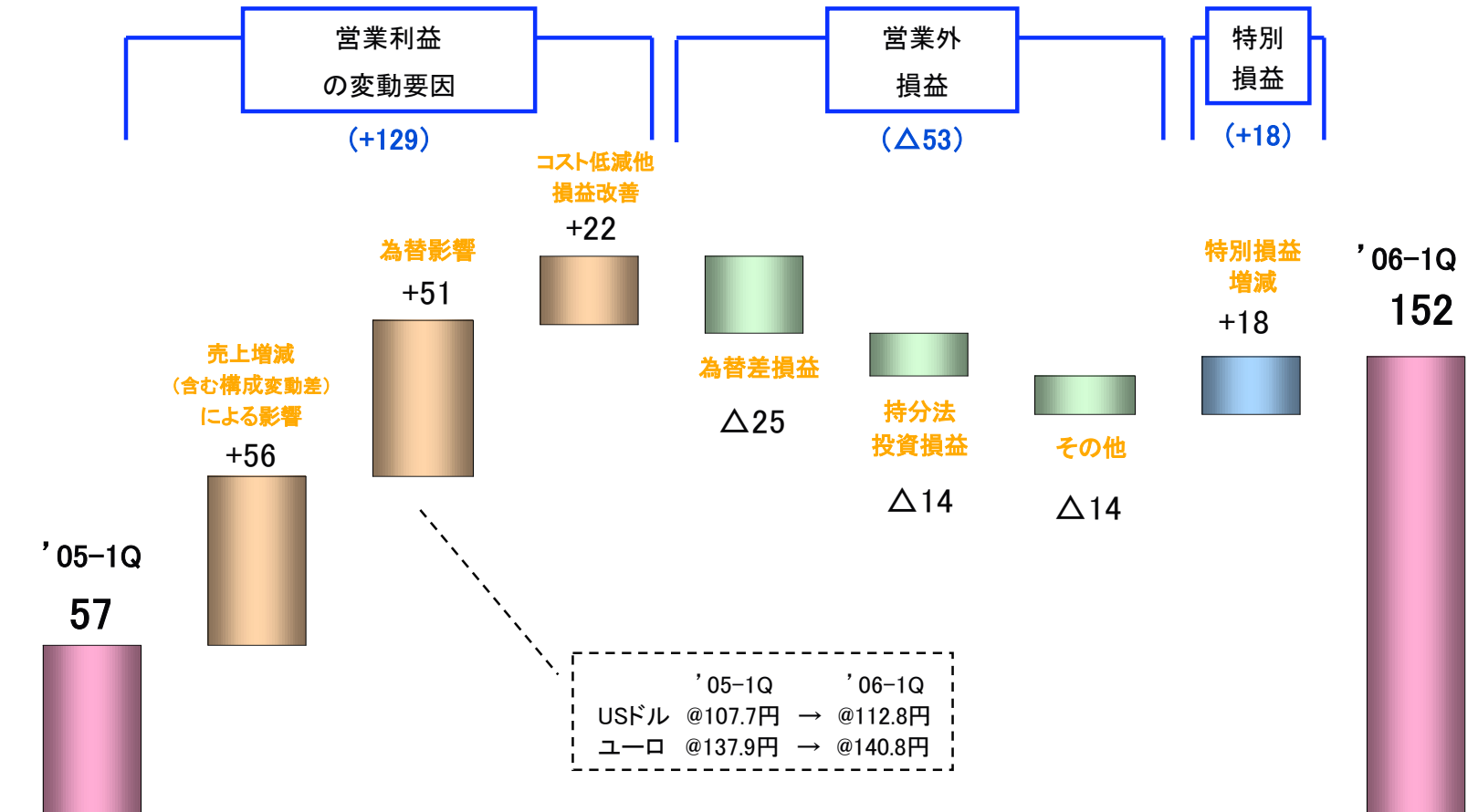
- ・原動機セグメント等で売上高は順調に伸びており、全体では前年同期を+494億円上回る5,855億円となった。

純利益 ⇒ 対前年同期 +48億円増加 (43億円 → 92億円)

- ・利益面では、営業利益は172億円、経常利益は133億円となり、前年同期をそれぞれ+129億円、+75億円上回った。
- ・売上規模の拡大に加え、為替レートの水準やコスト低減効果等も損益の改善に貢献した。
- ・特別利益として、投資有価証券売却益を18億円計上した結果、純利益は92億円となり、前年同期を+48億円上回った。

税引前利益増減要因

対前年同期 +94億円増加 (57億円→152億円)



決算実績 セグメント別

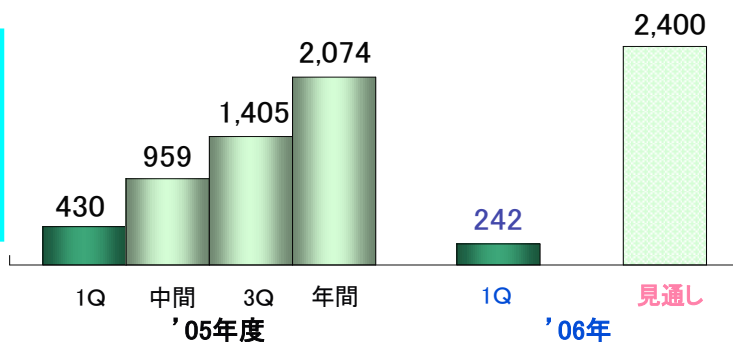
(単位: 億円)

	受注		売上		営業利益	
	'05-1Q	'06-1Q	'05-1Q	'06-1Q	'05-1Q	'06-1Q
船舶・海洋	430	242	427	612	△ 7	5
原動機	1,494	1,548	1,382	1,721	40	102
機械・鉄構	950	718	1,055	834	△ 25	△ 2
航空・宇宙	500	702	620	692	4	3
汎特 冷熱 産機	786	908	847	960	-	30
	486	502	478	496	-	18
	451	507	375	392	-	4
中量産品	1,724	1,917	1,700	1,849	17	53
その他	204	223	173	145	13	9
合計	5,306	5,351	5,360	5,855	43	172

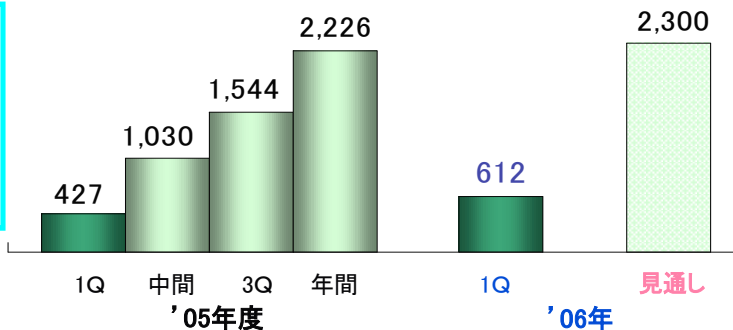
〈船舶・海洋〉

(億円・各期の数値は累計)

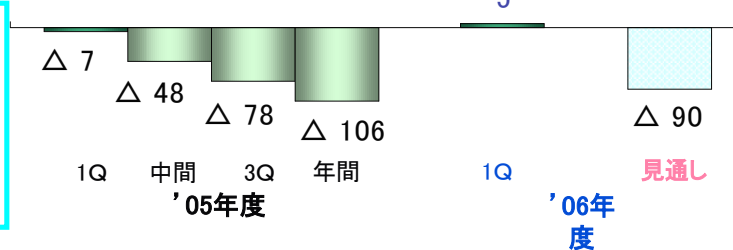
受注



売上



営業利益



受注：

- ・自動車運搬船2隻を受注。
- ・海運市況の好調持続により、新造船需要は高水準を維持しており、当社が得意とするLNG船、コンテナ船、フェリーなどを中心に受注活動を展開中。

【受注隻数】

'05-1Q : 4隻 ('05年度 : 19 隻)
'06-1Q : 2隻

【 契約残隻数 : 56隻 (内、LNG船11隻) 】

売上/損益：

- ・LNG船、コンテナ船、自動車運搬船各1隻、巡視船2隻の合計5隻を引き渡した。

【引渡隻数】

'05-1Q : 2隻 ('05年度 : 20隻)
'06-1Q : 5隻

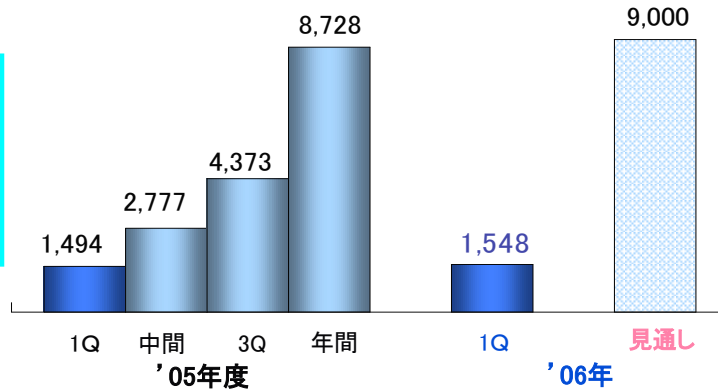
- ・当期の営業利益はプラスになったが、引き続き、厳しい船価の時期に受注した案件の売上が中心であり、鋼材等、資材費上昇の影響も受けるため損益の水準は低い。

'06年度業績見通し		
	前回見通し	今回見通し
受注	2,400	2,400
売上	2,300	2,300
営業利益	Δ 90	Δ 90

〈原動機〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



受注 :

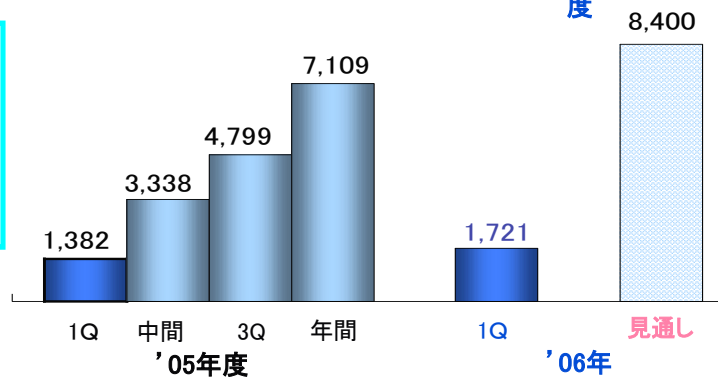
- ・海外向けガスタービンコンバインドサイクル発電設備の受注が堅調であることに加え、米国を中心として風力発電設備の受注も好調であった。

【ガスタービン契約残台数(単独)】

'05-1Q末 : 1Q : 70台 ('05年度末 : 75台)

'06-1Q末 : 1Q : 78台

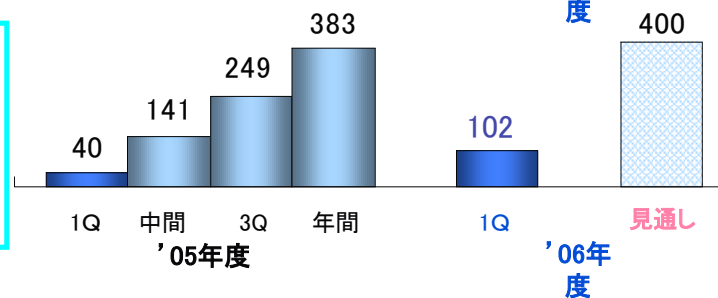
売上



売上/損益 :

- ・'03年度以降の好調な受注状況を反映して売上高は高水準を維持している。
- ・売上が増加したこと等により前年同期を上回る利益水準となった。

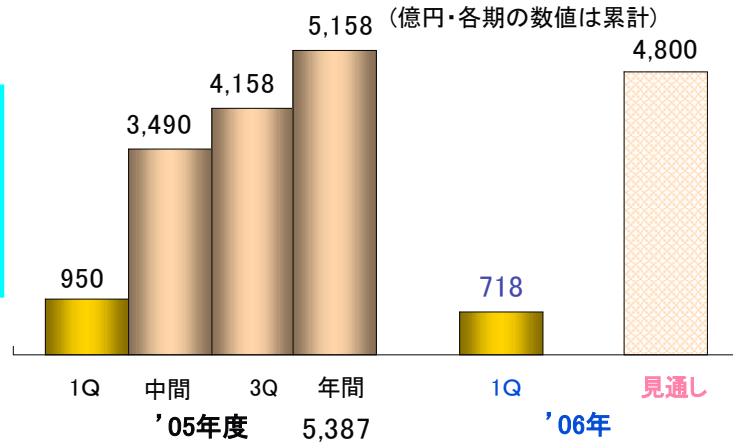
営業利益



'06年度業績見通し		
	前回見通し	今回見通し
受注 :	9,000	9,000
売上 :	8,400	8,400
営業利益 :	400	400

〈機械・鉄構〉

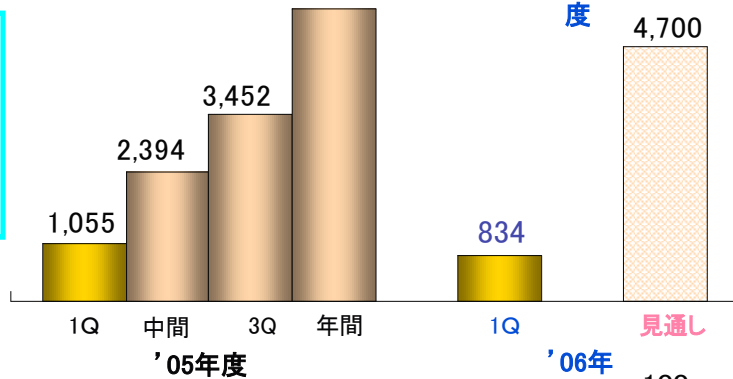
受注



受注：

- ・前年同期比では減少しているものの、交通システム、プラント、風力機械などを中心に積極的な受注活動を展開している。

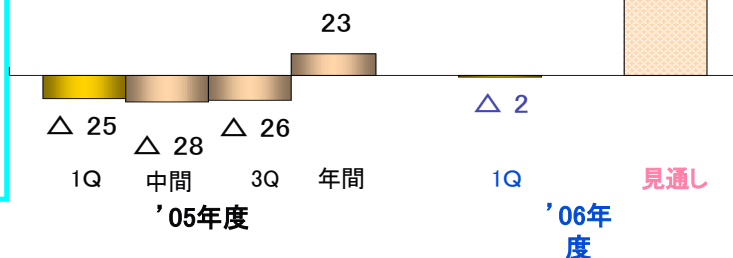
売上



売上/損益：

- ・売上は、製鉄機械等で増加しているが、前年同期の売上規模が大きかった交通システム、廃棄物処理装置等で減少した。
- ・損益は、売上規模の減少等のマイナス要因があったものの、前年同期から赤字幅は縮小した。

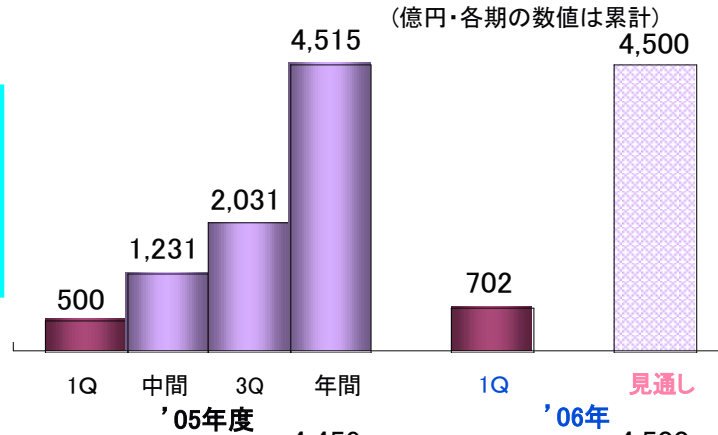
営業利益



'06年度業績見通し		
	前回見通し	今回見通し
受注：	4,800	4,800
売上：	4,700	4,700
営業利益：	100	100

〈航空・宇宙〉

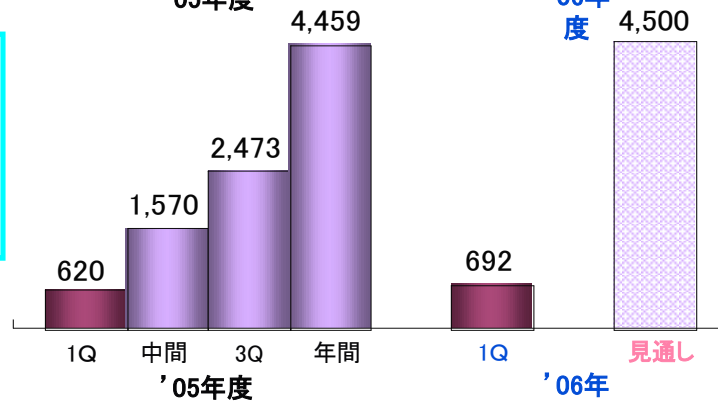
受注



受注：

- ・防衛関連はほぼ横ばい、民間航空機の需要は堅調。

売上



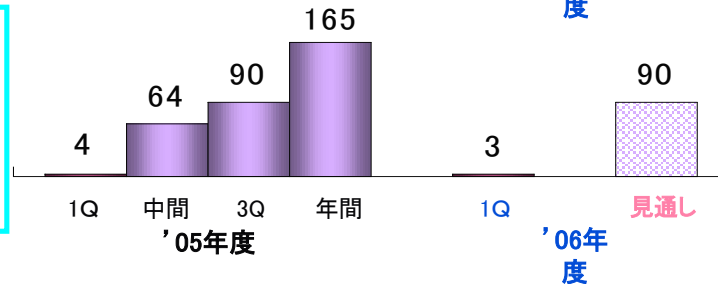
売上/損益：

- ・B777を中心とする民間航空機の引渡機数増加等に伴い売上高は前年同期をやや上回った。

【B777 引渡機数】

- ・'05-1Q：12機（'05年度計 49機）
- ・'06-1Q：15機

営業利益

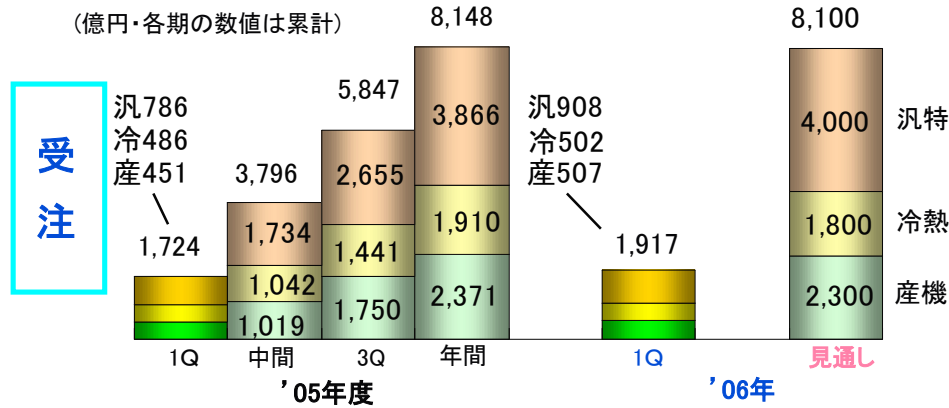


- ・例年同様、第1四半期は売上規模が小さいことから営業利益の水準は低い。

'06年度業績見通し		
	前回見通し	今回見通し
受注：	4,500	4,500
売上：	4,500	4,500
営業利益：	90	90

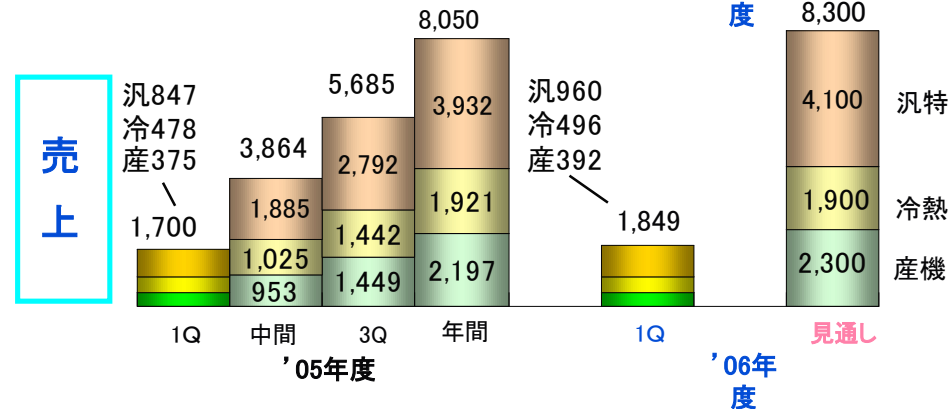
〈中量産品〉

(億円・各期の数値は累計)



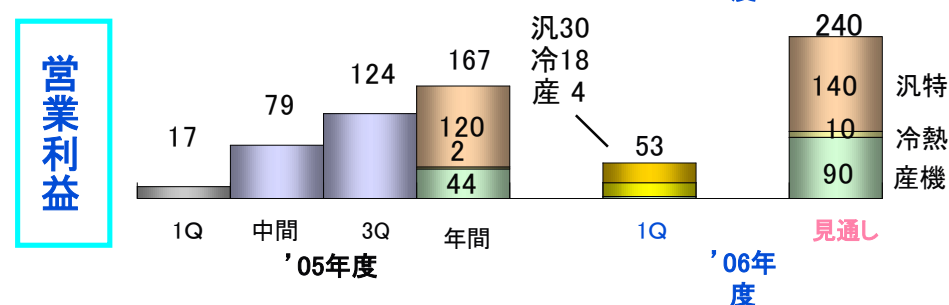
受注 : 対前年同期+193億円の増加(1,724億円→1,917億円)

- ・汎特 フォークリフト、中小型エンジン、ターボいずれも増加。
- ・冷熱 前年同期からほぼ横ばい。
- ・産機 印刷機械を中心にやや増加。



売上/損益 : 対前年同期+148億円/+36億円の増収増益

- ・汎特 フォークリフト、中小型エンジン、ターボとも増収。
- ・冷熱 前年同期からほぼ横ばい。
- ・産機 工作機械、産業機器を中心に増収。



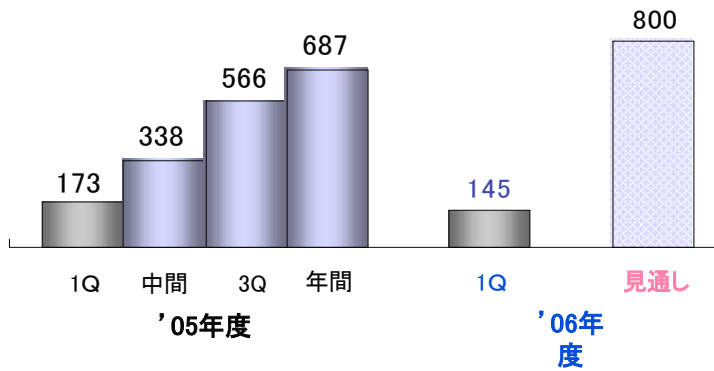
中量産品セグメント全体の損益は、資材費上昇の影響を受けたものの、売上増加、採算改善に加え、為替の影響もあり前年同期を上回った。

		前回見通し	今回見通し
受注	汎特	4,000	4,000
	冷熱	1,800	1,800
	産機	2,300	2,300
	計	8,100	8,100
売上	汎特	4,100	4,100
	冷熱	1,900	1,900
	産機	2,300	2,300
	計	8,300	8,300
営業利益	汎特	140	140
	冷熱	10	10
	産機	90	90
	計	240	240

〈その他〉

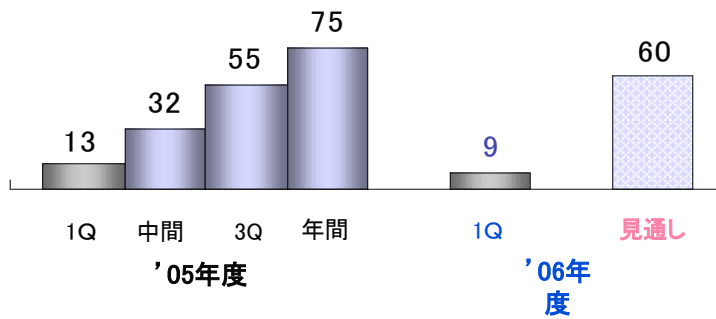
(億円・各期の数値は累計)

売上



- ・建築・不動産
- ・情報・通信サービス
他

営業利益



'06年度業績見通し		
	前回見通し	今回見通し
売上	800	800
営業利益	60	60

貸借対照表

	'05年度末 (’06.3.31)	'06-1Q末 (’06.6.30)	増減
資産の部			
売上債権	10,974	9,445	△1,528
たな卸資産	9,715	10,728	+1,013
その他流動資産	4,745	5,382	+636
流動資産計	25,434	25,556	+121
固定資産計	15,036	14,529	△506
資産合計	40,471	40,086	△385
負債の部			
買入債務	6,696	6,122	△573
前受金	3,348	4,273	+924
その他流動負債	6,221	5,867	△353
流動負債計	16,266	16,263	△2
固定負債計	10,263	10,202	△61
負債合計	26,530	26,466	△64
純資産の部			
株主資本	11,827	11,788	△39
評価・換算差額等	1,934	1,656	△278
少数株主持分	177	174	△3
純資産合計	13,940	13,619	△320
負債及び純資産合計	40,471	40,086	△385
有利子負債残高	11,986	11,643	△342

(億
円)

投資有価証券 △493 他

会社法施行等に伴い、'06年度以降、従来分けて表示していた「資本の部」及び「少数株主持分」を合わせて「純資産の部」として表示することとなった。

左表では'05年度末の数値を会社法施行後の表示に置き換えている。

<補足> [単独] 2006年度第1四半期業績サマリー

	'05-1Q	'06-1Q	増減
受注高	3,724	3,929	+204
売上高	4,270	4,506	+235
営業利益	12	130	+118
経常利益	56	128	+71
特別利益	—	18	+18
税引前当期純利益	56	147	+90
当期純利益	51	102	+51

(億円)

Ⅱ. 2006年度業績見通し

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

業績見通しサマリー

(単位:億円)

	'05年度 (実績)	'06年度 (見通し)
受注高	29,420	29,500
売上高	27,921	29,000
営業利益	709	800
経常利益	503	630
税引前 当年度純利益	523	630
当年度純利益	298	400

◇為替は1ドル=@¥112, 1ユーロ=@¥138の前提(未確定15億ドル, 2億ユーロ)

＜補足＞ [単独] 2006年度業績見通しサマリー

(単位:億円)

	'05年度 (実績)	'06年度 (見通し)
受注高	23,183	23,000
売上高	22,067	22,500
営業利益	382	600
経常利益	324	500
税引前 当年度純利益	353	500
当年度純利益	261	300

◇配当は年間6円(中間3円)を予定